

# 県境を越えて、健康を守る。 広域ネットワークが 『健康経営』のインフラに。

提携歯科医院数

約**3,400**以上

※愛知県内のみ

NIIGATA

令和8年度より  
**長野県・新潟県**が  
加わりました!!

GIFU

NAGANO

SHIZUOKA

AICHI

MIE

拠点が点在する企業様でも、居住地や勤務地に近い  
歯科医院でスムーズな**歯科健診**が可能です!

# 歯科健診は、福利厚生を超えた『未来への投資』です。

## 広域ネットワークがもたらす「3つのしやすさ」

### 1 受診のしやすさ

愛知・東海信越エリアの膨大な提携歯科医院を利用可能。県境を跨ぐ通勤・勤務でも、最適な場所を選べます。

### 2 案内のしやすさ

全エリアで統一された健診内容のため、社内周知がシンプルです。

### 3 管理のしやすさ

各歯科医院からの請求は歯科医師会が毎月一括で行うため、健保組合の個別処理は一切不要です。

## 組織にもたらす4つの価値

### ● 健康という持続可能な環境資源

「一生、自分の歯で食べる」ことは、社員の生産性と活力を支える重要な基盤です。歯の本数が多いほど要介護リスクが低下するというエビデンスに基づき、組合員と企業の未来を見据えた健康経営を実現します。

### ● 労働生産性の向上

歯の痛みや不調による集中力低下(プレゼンティーズム)は、組織の「隠れコスト」です。未然のチェックでパフォーマンスを最大化し、選ばれる企業づくりを後押しします。

### ● 医療費の適正化

健保組合の医療費で歯科疾患は最大級の**15.5%**を占めます。放置による重症化を防ぎ、「治療から予防へ」転換することで、長期的なコスト抑制に寄与します。

歯科  
15.5%

出典：令和5年度健康保険組合連合会統計データ（健診・医療費統計）

### ● 企業価値の向上

充実した福利厚生と健康投資により、「選ばれる企業」としてのブランドを強化します。



## 歯科健診の内容

健診料金：**5,500**円(税込)

### 口腔診査 総合評価

- 歯と歯肉の状態
- 口腔清掃状態、歯石の付着
- その他の所見（歯列咬合、粘膜、顎関節等）
- 口腔内状態の評価

### 歯科保健 指導

- 口腔内全般の指導
- ブラッシング指導



### 選べるオプション ※実際に行ったオプションのみ、健保組合へ請求します。

- **健診時歯冠クリーニング** **1,100**円(税込)  
歯垢(バイオフィルム)を除去し、歯面を清掃します(歯石除去は除きます)。上下顎前歯部の歯肉縁上(歯肉より上)に限ります。
- **フッ化物塗布** **1,100**円(税込)  
フッ化物を全顎に塗布します。
- **歯ブラシ** **220**円(税込)  
各歯科医院において用意する歯ブラシを提供します。

お問い合わせ先

愛知県歯科医師会 健診促進グループ

TEL: 052-962-8020(代) Email: kenshin-g@aishi.or.jp

健診促進グループ担当者が訪問し、ご説明いたしますので、お気軽にお問い合わせください



事業所

健保組合

担当者の皆様へ

# 歯科健診のススメ

健康寿命の延伸

医療費の適正化

歯科健診

労働生産性の  
向上

未来への投資へ

# 定期的な歯科健診は、受診者だけでなく 事業所・保健組合にもメリットがあります。



- 医療費の適正化
- 健康寿命の延伸
- 労働生産性の向上

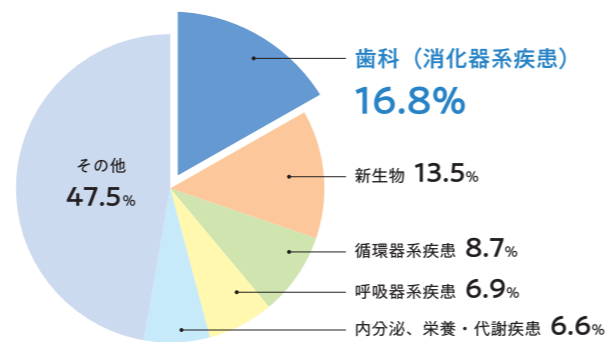
## 医療費の適正化

歯科治療の大半は未だ「むし歯」「歯周病」です。これらの治療は、自然に回復することではなく、放置し重症化すると治療内容は複雑で苦痛も伴い、通院日数や費用負担も増えます。また、右のグラフが示すとおり、健保組合加入者の医療費全体で「歯科」が占める割合が最も大きいという現状にあります。

そこで、医療費の適正化に向けて、「歯科疾患の予防」に転換してみませんか？ その一歩として「歯科健診」を導入されることをお勧めします。健診後は、保険診療による早期治療と予防を重視した保健指導、定期管理のフォローアップを行います。歯科医師の立場からも、プロフェッショナルケアで日々診療していくこと、そして何より受診者の歯とお口が健康、爽快で、元気に働いてもらえることを望んでいます。

なお、歯科健診を新たに導入した場合、一時的に歯科医療費が上昇する可能性があります。医療費の適正化は、長期的・俯瞰的な視点でとらえていただく必要があります。

歯科疾患は有病率が高く、  
医療費に占める割合も大きい



出典：令和2年度健康保険組合連合会統計データ（健診・医療費統計）

疾病分類医療費計（医科・歯科（計：2兆7,587億円））のうち、**歯科**は疾病分類中最も高く、**4,648億円**と医療費全体の**16.8%**。

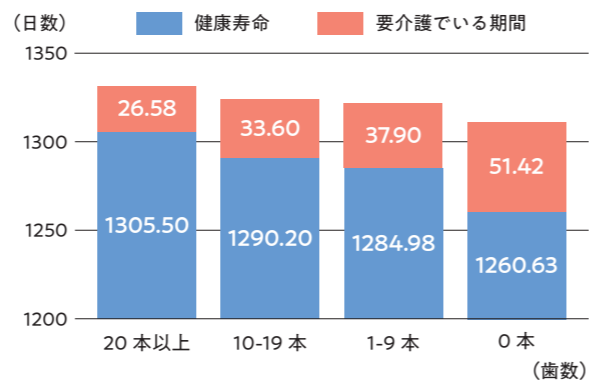
## 健康寿命の延伸

機械は動いていても不調が現れると「寿命を迎えた」と言われます。人間ではそれを「健康寿命」と呼び、要介護でいる期間を含めた「平均寿命」との差の縮小が、超高齢社会の喫緊の課題とされています。

「歯の本数」と「健康寿命」の関連を右のグラフに示します。多くの歯を持っている人ほど健康寿命の期間が長い、つまり、歯の喪失を防ぐことが健康寿命の延伸に寄与することがわかります。

歯の喪失を招く「むし歯」「歯周病」。特に30歳代位からじわじわと始まる「歯周病」は、早期発見と正しい口腔ケア、定期管理されていけば大きな不調を起こすことは少なく、食事を一生美味しく楽しめます。若い世代からの「歯科疾患の予防」の積み重ねが、将来の健康寿命の延伸につながります。

自分の歯が多く保たれている高齢者は  
健康寿命長く、要介護日数短い



65歳以上 3年間の追跡日数による（男・女合算）  
出典：2017年6月東北大学大学院歯学研究所発表

## 労働生産性の向上

機械や設備、土地面積などの資本生産性と違い、労働生産性は「一人当たり」「労働1時間あたり」という人の能力で表されます。全要素生産性の中でも労働生産性は最も重要です。

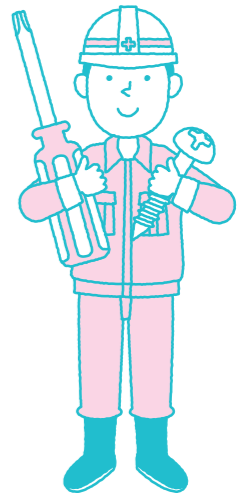
機械や設備のメンテナンスは重要ですが、その不調はスベア交換や修理、新調でほぼ同じパフォーマンスが再現できます。しかし人の「健康管理」はそれ以上に重要で、不調や欠勤は生産性を減じるだけでなく、他の労働力への負担になり負の連鎖を起こします。

欠勤は明らかな理由により対処や対策を思考できますが、プレゼンティーズム（出勤しているが、健康上の問題で十分な業務ができない状態）を気づくには深い洞察力が求められ、不明確な業績悪化を招きます。

特に「歯とお口」の不調はその代表とも言えます。「歯が痛い」、「顎が痛い」「口の中が気になる」等は元より、それにまつわる食欲不振ではパフォーマンスの低下や、ヒューマンエラーの原因にもなりかねません。

従業員が心身共に健康な状態で業務に専念できれば、事業安定、組織活性化が保たれ、生産性の向上という好サイクルが考えられます。

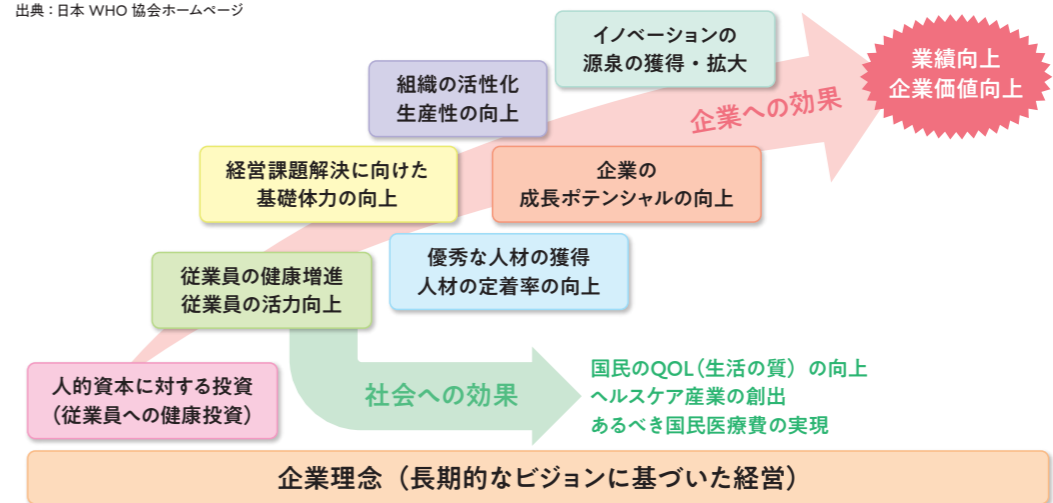
経営成長はそこで働く人とその家族のためでもありますので、健康の担保は必須です。



## 健康経営・健康投資とは

- 健康経営とは、従業員等の健康保持・増進の取組が、将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、**健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること**。
- 健康投資とは、**健康経営の考え方**に基づいた具体的な取組。
- 企業が経営理念に基づき、従業員の健康保持・増進に取り組むことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に**業績向上や組織としての価値向上へ繋がる**ことが期待される。

※「健康」とはWHOの定義に基づく、「病気でないとか、弱っていない」ということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること」をいう。  
出典：日本WHO協会ホームページ



「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

## あいち健康経営ネット

「愛知県健康経営推進企業」に登録された企業等の取組紹介のほか、セミナーなどの関連情報を発信しています。模範となる優れた取組を実践する企業等を表彰する「あいち健康経営アワード」制度もあります。

<https://www.kenko-keiei.pref.aichi.jp/>



# 歯科健診・歯周病検診 リーフレットのご紹介

シカケンシン  
あなたはどちらをエラビますか？

ヨヤク      ホウチ

むし歯は、治療が終わっても生活習慣が変わらなければ再発を繰り返します。  
歯周病は、自覚症状なく進行し、自然に治癒することはありません。  
歯の喪失は40歳代からはじまり、80歳で20本の歯が残るのは2人に1人です。

1. お知らせを読む  
2. 予約をする

「健康」の後悔 TOP3

1. スポーツなどで怪を覚えればよかった
2. ?
3. 日頃からよく歯がよかったです

※当院 健診 PRESIDENT 2018年11月19日  
【タイトルに「やるべきだった」】 後悔TOP3 【2】 健康

1位の答えは裏面をご覧ください▶

一般社団法人 愛知県歯科医師会 AICHI DENTAL ASSOCIATION ADA 愛知県

いつまでも豊かな食生活を楽しむために

歯周病のことは知っていますか？

歯を失う原因で一番多いのは、歯周病です。  
口の中の細菌により歯肉に炎症を起こし、悪化すると歯を支える骨が溶かれ、歯肉には歯が抜け落ちてしまいます。  
40歳以降の日本人では、約8割の人が歯周病にかかっています。

● 検診の結果はいかでしたか？

この検診は、あなたの歯周病リスクを簡易判定するために、健康増進法で定められた内容に採血用針が実装するものです。決められた特定の歯と歯肉の間に、検査器具を用いて歯肉ポケットの深さを測ることで、歯肉からの出血や歯石の有無などを調べます。  
今回検査しなかった場所（リスクが低い場所）があります。リスクが低かった方も油断せず、定期的に歯科検診と詳しい検査を受けることをお勧めします。

判定コード (ポケットの深さ)	0	1 (4~5mm)	2 (6mm以上)	
歯周病リスク	低い	←	高い	
歯肉の状態	歯肉が引きしまった健康な状態です。	歯肉のみに炎症がある状態です。出血することがあります。 <b>定期的な歯科検診がおすすめです。</b>	歯みがき時に出血したり、歯肉が腫れたります。	歯を支えている骨が1/3~2/3失われている状態です。歯が出たり口臭がしたりします。
あなたの状態				

今の状態を保つため定期検診  改善を図るため詳しい検査


## 対象者向けリーフレット

歯科健診の対象者に対して、歯科健診の案内と一緒に、または、再勧奨の際にご活用いただくリーフレットです。  
「歯科健診はお得です」というメッセージを伝え、歯科健診の受診を後押しする内容となっています。

## 保健指導用リーフレット

歯科健診の受診者に対して、歯科医師が健診結果の説明と保健指導を行うときに使用するリーフレットです。  
受診者が実感しにくい歯周病の健診結果をイラストや写真で示し、“自分事”として認識してもらうための内容となっています。

リーフレットはこちらから▶



歯科健診をお考えの事業所・健保組合の方は、**愛知県歯科医師会**までご連絡ください

〈お問い合わせ先〉

一般社団法人  
愛知県歯科医師会  
AICHI DENTAL ASSOCIATION



健診促進グループ  
〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目5番18号  
TEL (052) 962-8020(代) FAX (052) 951-5108  
URL <https://www.aichi8020.net>

